

ありそうでなかった可搬式没入型フォトブース“IPS”の 実証実験を、ふなっしーファンイベントで実施。 JCTVが本格セールス開始。

株式会社日本ケーブルテレビジョン(本社：東京都港区、代表取締役社長：川島保男、略称：JCTV)は、アストロデザイン株式会社(本社：東京都大田区、代表取締役社長：鈴木茂昭)とともに、可搬式没入型フォトブースサービスであるIPS (Immersive Photo Spot) の実証実験を2022年12月20日に、船橋市非公認キャラクター・ふなっしーのイベント内で実施しました。



SNS 発信が生活者に定着し、「エモい写真をアップしたい!」に応える“仕掛け”は、どの業種でも必須になっています。この「Immersive Photo Spot」は、世代を超えて人気のあるイメージ（没入感のある）体験空間が手軽に設置できる、可搬式没入型フォトブースサービス。特殊な機材を使用し正面・左右・床面（または天井面）の計4面にCGアート映像等を投影することで没入空間を作り出し、利用者は写真や動画撮影を楽しむことができます。

今回の実証実験は、昨年12月に開催された「ふなっしー LAND 公式 WEBSHOP 7周年イベント」内で実施。多くのふなっしーファンが思い思いに撮影を楽しみました。



更に SNS 施策として「#ふなっしー IPS」を付けて写真や動画を投稿して頂いた方に、オリジナルステッカーをプレゼントするキャンペーンも実施。イベント参加者約600人中、約400人がキャンペーンに参加し、船橋市のTwitter地域トレンドに「#ふなっしー IPS」が挙がる盛況ぶりでした。

<今後の展開>

今回の実証実験をステップに“IPS”の本格セールスをスタートします。ファン向けコンテンツのみならず音楽フェスや学園祭、観光施設での期間限定サービス。あるいは新商品発表会でのUGC(一般ユーザー作の SNS コンテンツ)を狙った使用法など「宣伝」の幅を広げるコンテンツサービスとして展開します。



設置イメージ図

- 背景が動画なので、InstagramのストーリーやTikTokにもアップしやすい！
- 設置がスムーズ！
特殊ミラー&専用ソフトを使って1台のプロジェクターで4面へ映像投影。
- オリジナル背景映像（CGアート）の制作も込み！

□サービス内容□

IPS（フォトブース）の設置／オリジナル背景映像の制作／IPS（フォトブース）運営人材の手配／SNS 施策立案 など

本件に関するお問い合わせ先

株式会社日本ケーブルテレビジョン

クリエイティブビジネス局 クリエイティブビジネス戦略部

【お問い合わせフォーム】

<https://www.jctv.co.jp/jctv8k/index.html#contact>

「ふなっしー LAND 公式 WEBSHOP 7周年イベント」は株式会社日本テレビサービス（本社：東京都港区、代表取締役社長：清水明浩）が主催するイベントです。